9月定例会号

# わかやま市議会だより

No.095　令和元年（2019年）11月1日発行

目次


・特集 40万人の笑顔が見たい！
ねんりんピック紀の国わかやま2019 … P2
・9月定例会の概要 …… P4
・採決状況 …… P5
・一般質問 …… P6
・委員会審査の概要 …… P10
・市議会からのお知らせ …… P12

# あふれる笑顔

特集vol.8

## 40万人の笑顔が見たい!

# ねんりんピック紀の国わかやま2019

### スポーツと文化の祭典

ねんりんピックは全国から延べ約40万人が参加する大会です。和歌山大会では、高齢者がスポーツや文化活動を通じて健康長寿を実感し、その楽しさを精いっぱい味わい、世代を超えた交流を深めることで、和歌山に来て良かったと思ってもらえることを目標にしています。

今回取材したテニス選手団は、60歳から82歳までの幅広いメンバー構成ですが、誰もがとても楽しそうな笑顔で練習し、その生き生きとした表情は年齢を感じさせません。ねんりんピックは、テニス以外のスポーツや文化など様々な種目があります。参加される高齢者の皆さんが最高の笑顔を見せてくれることを楽しみにしています。

### 交流から生まれる喜び

テニスは全身を使うスポーツとして、体力の向上や健康づくりに効果があります。そして何よりも生涯スポーツとして、全ての世代で気軽に楽しむことができます。また、テニスを通じて普段知り合うことができない人との交流も生まれます。和歌山県のテニス選手団は、これまでの様々な大会で知り合った仲間が集まり、選手、スタッフともにとてもいい雰囲気です。大会では勝敗の結果も大切ですが、それ以上に全国から集まる参加者との交流を楽しみにしているそうです。

他の種目も同じだと思いますが、誰もがねんりんピックを楽しみにしています。これまでの開催地で出会った人との再会、また新たな出会いから始まる交流、このような人と人とのつながりが喜びとなります。

### 生き活き健康社会

全国的に高齢化が進む中、本市においても65歳以上の人口が約3割を占めており、高齢化が進んでいます。本市では、健康づくりに取り組む人を増やし、高齢になっても元気で様々な社会活動に参加できる環境づくりに取り組んでいるところです。

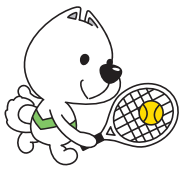
第32回全国健康福祉祭和歌山大会
# ねんりんピック紀の国わかやま2019
あふれる情熱 はじける笑顔

## ねんりんピックとは?

全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、60歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。

**■総合開会式 11月9日（土）**
紀三井寺公園陸上競技場
**■交流大会 11月10日（日）～11日（月）**
**■総合閉会式 11月12日（火）**
県民文化会館

### 和歌山市開催種目



**テニス**
市立つつじが丘テニスコート

**卓球**
武道・体育センター
和歌山ビッグウエーブ

**水泳**
秋葉山公園
県民水泳場

**ゲートボール**
紀三井寺公園陸上競技場・補助競技場

**第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック）が11月9日から12日まで和歌山県で開催されます。この大会では、県内で27種目の交流大会や健康づくり教室などのイベントが開催され、全国から多くの参加者が交流します。今回は、和歌山市立つつじが丘テニスコートで大会に向けて合同練習しているテニス選手団を取材し、和歌山県テニス協会理事長の木村順さん、監督の前田尚範さんにお話を伺いました。**

また、市議会においても、全ての市民が健やかに生活することができる地域社会の実現を推進するため、平成27年に「和歌山市みんなでとりくむ生き活き健康づくり条例」を制定し、健康社会に向けて取り組んでいるところです。

ねんりんピックでは、超高齢社会を支える健康や福祉など様々な分野において、これからの本市に必要な施策が見えてくると思います。和歌山市の将来に向かって、まち全体が笑顔あふれる4日間となりそうです。

## 編集後記

理事長の木村さんと監督の前田さん（左から3人目、4人目）

大会本番を見据えた実戦練習。選手たちの俊敏な動きと激しいラリーに驚かされ、若々しく躍動する姿に勇気と希望を与えられました。また、テニスの指導を通して、その魅力を体で感じるとともに、日頃の運動不足を実感させられました。今回の取材では、健康のために体を動かすことを生活に取り入れ、習慣化することの必要性を改めて強く感じました。

選手の皆さん、大会では笑顔を忘れずに精いっぱい楽しんでください。

特集担当:丹羽直子、藪 浩昭、山中敏生

# 9月定例会の概要

## 開会

**9月11日**
・会期の決定（9月11日～10月2日）
・議案説明（報告関係4件、議案31件（補正予算案4件、条例案18件、その他9件））

## 一般質問等

**9月13日**
・山中敏生議員、赤松良寛議員、坂口多美子議員、中庄谷孝次郎議員

**9月17日**
・森下佐知子議員、川端康史議員、中村朝人議員、山野麻衣子議員

**9月18日**
・丹羽直子議員、園内浩樹議員、南畑幸代議員

**9月19日**
・中尾友紀議員、井本有一議員、姫田高宏議員

**9月20日**
・戸田正人議員、古川祐典議員、北野　均議員
（P6～P9に概要掲載）
・議案の委員会付託

## 常任委員会

**9月24日～27日**
・総務委員会、厚生委員会、経済文教委員会、建設企業委員会で議案について審査

**9月30日**
・各常任委員会で議案について、討論及び採決
（P10～P11に概要掲載）

## 閉会

**10月2日**
・各常任委員会の委員長報告（議案28件の審査結果について報告）
・議案に対する反対討論（森下議員）、採決
・議案説明（決算関係18件）
・公営企業決算特別委員会の設置、委員の選任
・決算特別委員会の設置、委員の選任
※決算関係の議案は、閉会中の継続審査
・追加議案の説明（人事案件3件）、採決

| 令和元年度予算〈9月補正後〉 | |
|---|---|
| 一般会計 | 1,596億8,108万3千円<br>（補正額8億3,144万7千円） |
| 特別会計及び公営企業会計 | 1,400億586万8千円<br>（補正額1億3,582万2千円） |
| 合 計 | 2,996億8,695万1千円 |

**補正予算の概要**

一般会計では、障害者グループホームの設置促進、老人福祉施設の非常用自家発電設備整備、認知症グループホーム等の防災改修などの整備費用に対する助成、また、スカイタウンつつじが丘テニスコートの周辺整備、四季の郷公園の体験農園の整備、和歌山市駅前広場整備などに要する経費が計上されました。

特別会計では、駐車場管理事業特別会計で、（仮称）市営北駐車場の整備に要する経費が計上されました。

これらの補正予算案は慎重審査の結果、可決されました。

# 請願・陳情のご案内

市政についての要望や意見は、どなたでも「議会」に提出することができます。

提出方法には「請願」と「陳情」の2種類があり、議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と呼んでいます。

請願・陳情は、1人でも団体でも提出できます。

書き方など、詳しくは議会事務局議事調査課までお問い合わせください。☎435-1120

また、市議会ホームページでもご案内しておりますのでご覧ください。

和歌山市議会　請願・陳情　検索

# 9月定例会採決状況

※議案等に対する賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「－」、欠席者は「欠」と表記しています。
なお、議長は通常、採決に加わらないため「／」としています。また、議員名は、会派ごとに議席番号順に表記しています。
※採決状況は、市議会ホームページでもご覧いただけます。

| 議案番号 | 件名 | 結果 | 公明党議員団 | | | | | | | | | 自由民主党市議団 | | | | | | | | | | | 政和クラブ | | | | | | | | | | 日本共産党議員団 | | | | | | | | | | 民主クラブ | | | | | | | | | | 和歌山興志クラブ | | | | | | | | | | 日本維新の会 | |
|---|---|---

ピックアップ PickUp! **一般質問**

一般質問の概要では、多数ある質問項目の中から、特に市民の皆様へお届けする内容をピックアップした上で掲載しています。

録画中継がご覧いただけます。

※各会派のスペースは、会派の所属議員数によりその大きさが異なります。

## 公明党議員団

そのうち ひろき
園内 浩樹

### 総合運動公園の整備

**問** 市は、加太周辺を本市のスポーツの拠点として更に魅力を高めるため、平成30年度に「加太スポーツ公園整備基本構想」を策定し、市民のスポーツ振興や地域振興など公園施設の必要性を確認している。庁内検討会を立ち上げ、引き続き検討するとしているが、結論はいつ出すのか。

また、建設に向けた市長の決意はどうか。

**答** 同構想において、天然芝のサッカー場や野球場の整備に十分な面積を確保するには、造成が必要などの課題がある。庁内検討会では懸念材料を研究し、できるだけ早く結論を出したい。

また、あらゆる世代が多目的に活用できるスポーツ施設を設置することで、本市のスポーツ振興や更なる地域の活性化につながるよう検討していく。

### 就学前の子育て世帯への防災対策

**問** 災害発生時において、自力で避難が困難な就学前児童のいる世帯への支援策として、「和歌山市災害時要援護者登録制度」の対象にできないか。

**答** 災害時要援護者名簿は、災害時に自力避難が困難な方で、名簿情報を自治会や消防団などに提供し、避難支援活動や安否確認に役立てることを目的にしている。就学前の子供がいる家庭を対象とすることは、子育て世代の不安解消につながるため、導入に向けて事例の調査や研究をし、前向きに検討していく。

なかお ともき
中尾 友紀

### がん検診申込み方法の改善

**問** がん検診の申込みは、複数の項目の中から受けたい検診を選ぶオプトイン方式だが、受けたくない検診を選ぶオプトアウト方式では、理由がない限り検診を受けることになるため、受診率は更に向上すると考える。本市も市民の立場に立ち、特定健診とがん検診のオプトアウト方式を採用し、わかりやすく、簡単に申込みができるよう工夫すべきと考えるがどうか。

**答** まずは、特定健診とがん検診がセットとなる集団検診について、オプトアウト方式の手法を参考とし、本市の状況に応じた申込み方法を工夫していく。

### がん検診受診率向上の取組

**問** 集団検診時の肺がん検診の無料化など、がん検診の受診率向上に積極的に取り組むことで、早期発見、早期治療が可能となり、健康寿命が更に伸び、医療費抑制にもつながると考えるが、市長の決意はどうか。

**答** がん検診の有効性について市民に強く啓発し、集団検診時の肺がん検診の無料化も含め、より効果的な手法を考えていく。特に死亡率が高い肺がんは、タバコの害についての啓発を強化する。また、イベント会場へ肺がん検診バスを配置し受診できるようにするなど、PR効果も兼ねた検診への取組を行う。

そして、誰もがいつまでも健やかで心豊かに生活できる「元気わかやま市」の実現に向け、しっかりと取り組んでいく。

## 自由民主党市議団

にわ なおこ
丹羽 直子

### 児童虐待の教職員研修

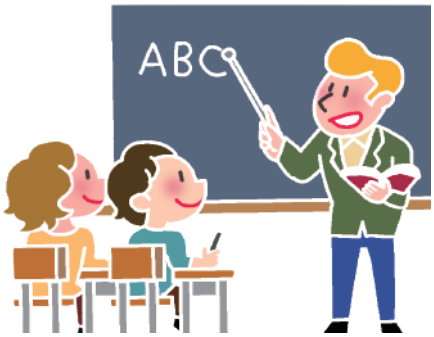
**問** 虐待は子供の命に関わる最重要案件であるが、学校は全教職員の共通認識とすべき虐待対応について、なぜ速やかに徹底した周知・研修ができないのか。

**答** いまだ研修を実施でき

ていない学校があることは、虐待への認識の甘さであり、再度強く指示し、早急に実施を徹底していく。

### 小学校の外国語教育

**問** 小学校3年生から始まる英語教育の将来に対する展望はどうか。




**答** 英語を通してコミュニケーションを図る資質・能力を身につけ、日々変化する情勢や国際化社会に対応し、自らの力で道を切り開き、多様な分野で活躍できる人材となることを期待する。

### 性犯罪防止への取組

**問** 若い世代が性犯罪の被害者、加害者とならないような教育が必要だと思うが、本市の取組はどうか。

**答** 小中学校で実施している情報モラル教室で、インターネットの危険性や正しい使い方を啓発し、被害者にならないよう発達段階に応じて指導するとともに、安易な気持ちが大きな犯罪につながり、加害者となることも併せて指導している。

ふるかわ まさのり
古川 祐典

### 岡公園の整備

**問** 郷土の歴史、遺産、偉人に敬意を払い次世代に継承していくため、岡公園全体の景観を重視の上、例えば、陸奥宗光伯の銅像の存在がすぐ分かるよう文化歴史遺産公園として誘導案内表示板を設置するといった周辺整備、また、銅像のメンテナンスも必要であると思うがどうか。

**答** 岡公園の歴史遺産が多いといった特徴にふさわしい整備や案内表示の充実について検討し、令和三年の陸奥宗光伯の銅像建立五十周年に向け、周知徹底に取り組む。また、銅像のメンテナンスについては、管理方法を調査研究し、適切に保存できるよう努める。

陸奥宗光伯の銅像

### 成年後見制度

**問** 本市では制度の利用窓口が分散し、明確ではなく、非効率であることから、ワンストップ窓口サービスを導入してはどうか。また、制度の効果的運営のため、利用促進基本計画の策定や中核機関の設置が必要であると思うがどうか。

**答** 窓口の一元化は、明確化につながり、今後、利用件数が増えればスケールメリットがある。窓口を含めた相談体制の在り方、また、基本計画の策定や中核機関の設置に向け検討する。



## 政和クラブ

とだ まさと
戸田 正人

### HYDE氏・和歌山市ふるさと観光大使に就任

**問** 就任後、ミュージシャンのHYDE氏は、ハッシュタグ「#なんて素敵な和歌山なんでしょう」をキーワードに、SNSで本市の魅力を積極的にPRしていただいている。そのコミュニティから生まれた好循環により、本市への様々な効果は大きいが、HYDE氏の発信力に乗じた観光戦略、SNS戦略を進めてはどうか。

**答** HYDE氏ゆかりの地を巡る観光コースを官民一体で造成し、発信を検討する。また、話題のハッシュタグを積極的に活用し、更なる誘客と消費拡大を図る。

### 持続可能な公共施設

**問** 地方創生の時代において、公共施設には人のにぎわいがあり、自走できる施設として運営すべきだと考えるが、そこには市民ニーズや市場の分析が必須である。施設の建設だけが急がれ、将来ビジョンを描けない状況ならば、民間の力や知恵を活用し、地方創生を業務とする民間企業などと契約を結び、外部の視点で本市を後押しするような取組を考えてはどうか。

**答** 職員意識の向上を図るため、今後、専門的な知見を有する民間企業等とも連携し、市場調査やビッグデータを分析した上で施策を実施できるよう努める。

きたの ひとし
北野 均

### 圏域構想

**問** 地方制度調査会の広域的な行政課題に対する圏域構想の中間報告に対し、地方公共団体の長は批判している。市長の見解はどうか。

**答** 複数市町村で構成する圏域を行政単位で法制化するとした報告書については、私も地方創生に取り組む同

じ首長という立場から、まさに地方六団体と意見を同じくするところである。

### JR和歌山駅東西広場の施設整備

**問** 「ねんりんピック」「国民文化祭・わかやま2021」が予定されているが、現在のJR和歌山駅の東西広場の整備についてどうか。

**答** 西口広場では、タクシー乗降場所の屋根の高さ不足の解消及び障害者、福祉車両の雨天時利用について、対策をとる。

東口広場では、一般車両に対する誘導看板の増設や路面表示の設置、歩道の改修及びタクシー乗降場所の移設、障害者、福祉車両の乗降場所の設置は、関係機関と協議の上対応していく。

### 財政バランス

**問** 中期財政見通しからは、大型事業にのみ目が行く財政だが、生活関連事業とのバランスをどう考えるか。

**答** 身近なインフラ保全は重要である。財政状況を勘案しながら財政運営に取り組んでいく。

## 日本共産党議員団

坂口 多美子（さかぐち たみこ）

### 生活保護制度の充実

**問** 通院移送費が医療扶助対象であることを知らない受給者が多く、支給されていない実態があるが、周知徹底できているのか。

**答** 「生活保護のしおり」にも通院移送費の支給について記載したいと考える。

森下 佐知子（もりした さちこ）

### 市税等の滞納による延滞金

**問** 延滞金は、納付したくてもできない市民にとって大きな負担となる。市民の生活支援という視点に立ち、大東市のような個別の事情に配慮した市独自の減免・免除制度を作られたい。

**答** 先進都市の事例を見て研究する。

中村 朝人（なかむら あさと）

### 補聴器購入補助／コミュニティセンターの設置

補聴器の早期使用は、脳機能の回復、認知症予防に有効であるため、補助制度を拡充するよう求めた。

また、地域活動の担う役割が拡大しているため、コミセン設置に向け、防災機能等を含めた施設概要などの議論をすべきだと質した。

南畑 幸代（みなみはた さちよ）

### メガソーラー計画地の視察

**問** 市長は、計画地を視察し、どう感じたのか。

**答** 地すべり地形特有の兆候があり、尾根付近では、崩壊箇所が多く見られた。

### 災害時の要配慮者支援

福祉避難所の拡充など、支援の充実を求めた。

井本 有一（いもと ゆういち）

### 防火水槽の設置基準／デマンド型乗合タクシー

開発区域における防火水槽の設置基準が緩和されたため、同区域内の接続道路幅の緩和と併せ、防災面での問題を指摘した。

また、加太地区のデマンド交通の状況を踏まえ、導入を計画中の地区でも市主体で取り組むよう要望した。

姫田 高宏（ひめだ たかひろ）

### 住宅リフォーム助成制度

**問** 建設業以外にも波及効果があり、経済対策として有効だと全国573自治体に広がっている住宅リフォーム助成制度を本市も実施すべきと思うがどうか。

**答** 経済効果だけでなく行政課題解決の観点も含めて総合的に判断する。

## 民主クラブ

山中 敏生（やまなか としお）

### 不妊治療費助成制度の充実

**問** 少子高齢化が進む中、本市の将来を支える子供を増やすことが本市の発展につながると考える。新市民会館をはじめ様々な建設計画が進み、財政状況が厳しいことは理解するが、こんな時だからこそ費用対効果を考え、将来につながる投資をしなければならない。

①直面する人口減少・少子高齢化を食い止めるため、初回の特定不妊治療費の全額助成、又は助成限度額を引き上げできないか。

②「子供たちがいきいきと育つまち」を実現するため、子供を増やすことが重要と考えるがどうか。

**答** ①経済的な負担を軽減するため、市独自の制度を充実させることが重要と考えるが、助成限度額の引き上げは難しい状況で、今後

も国の動向を注視していく。
②特定不妊治療は、少子化対策の一翼を担うものと認識している。子育て世代全体のいろいろな施策がある中で、どの施策を充実していくか、何を優先していくか総合的に検討し、子育て環境の充実に努めていく。

かわばた　やすふみ
川端 康史

## Web会議システムの導入

**問** 物理的な距離を越えて会議ができるWeb会議システムには、情報共有と意思決定の迅速化、移動時間削減や人件費削減による業務効率の向上、責任者不在によるリスクの解消など、多くのメリットがあるが、導入の考えはどうか。

**答** 本市で職員間の会議がどれほどの回数行われているか、また、本庁舎で行われる会議に出席するため、移動にどれだけ時間を要しているか調査の上、システムの導入について検討すべきと考える。

## 公共施設の見直し

**問** 和歌山市公共施設マネジメント基本方針に「量から質」への転換による市民サービスの質の向上を掲げているが、財源不足が予想される中で、施設複合化など具体的に検討していることは何か。

**答** 今後、基本方針に基づき、老朽化した施設の維持管理経費や改修費用などを精査の上、統廃合や遊休地の売却・貸付けなどを検討していく。

# 和歌山興志クラブ

あかまつ　よしひろ
赤松 良寛

## 業務改革・良い事例の発掘

**問** 目立たないが地道に頑張っている職員の業務における工夫や事例を発掘し、ねぎらうとともに、それらを職場全体に広げるためにも、市長はじめ幹部が出席する事例報告会を開催してはどうか。

**答** 市民サービス向上などに効果があった取組を庁内で公表・共有し、より効果を拡大させる機会を設けている。また、頑張っている職員の労をねぎらう「職員表彰制度」があり、幹部職員出席のもと、表彰式を行っている。今後は、職員一人一人の事務改善に対する意欲・意識の向上を図るため、事例報告会の開催を含め、今ある制度を充実させるよう検討していく。

## 公用車の適正な管理

**問** 各部局単位で管理する公用車の稼働率は30％に満たない。各部局には最低限必要な台数を配分し、総務局で集中管理する台数を増やすことで、本当に必要な台数が明確に把握できるが、この一括管理方式についてどう考えるか。

**答** 常時現場対応が必要な課や緊急を要する場合もあるため、従来どおり各課が管理する必要があるが、今回の調査により稼働率が低い車両が見受けられたため、今後は部局内での共有の徹底や、各課の一部の車両を総務局の集中管理に組み入れるなどして、適正な台数の把握と効率的な運用ができるよう努めていく。

和歌山市の公用車

# 日本維新の会

なかしょうや　こうじろう
中庄谷 孝次郎

## 中学校全員給食の実施

**問** 成長期にある生徒の健康のために、中学校でも全員給食を実施できないか。

**答** 保護者や生徒が望んでいるものを改めて確認するため、現在アンケート調査の準備を進めている。

やまの　まいこ
山野 麻衣子

## シニアハンドブックの周知

**問** 高齢者に必要な情報を掲載しているハンドブックについて、元気70パスなどの案内や市報で広報する際、同時に広報できないか。

**答** 併せてPRすることは有効と考え、同時に広報するとともに、様々な良い機会を見つけ、広報に努める。

## 声の市議会だより
### （市議会だよりの音声版）

市議会の活動をより一層知っていただくために、声の市議会だより（市議会だよりの音声版）を作成しています。

ご希望の方は、議会事務局 議事調査課
☎435-1120 までご連絡ください。

# 委員会審査の概要

## 総務 委員会

当委員会に付託された議案5件について、慎重審査の結果、可決すべきものと議決されました。なお、議案の主なものについては、次のとおりです。

議案第1号、令和元年度和歌山市一般会計補正予算（第3号）中、**地域情報化推進事業**55万3千円について。これは、令和2年度に実施されるマイナンバーカードを活用した消費活性化策に関する広報を行うものです。

議案第5号、**和歌山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定**について、議案第6号、**和歌山市技能労務職の会計年度任用職員の給与の種類及び基準を定める条例の制定**について、議案第7号、**会計年度任用職員制度の導入のための関係条例の整備に関する条例の制定**について。これらは、平成29年5月17日公布の地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律により、会計年度任用職員制度が新たに創設されたことに伴い、会計年度任用職員に係る給与、費用弁償等の必要な事項について定めるほか、会計年度任用職員制度に関係する条例の規定を整備するため制定するものです。

議案第8号、**和歌山市職員給与条例等の一部を改正**する条例の制定について。これは、令和元年6月14日に公布された成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律により、地方公務員の欠格条項から成年被後見人及び被保佐人が削られ、本条例の引用条文に変更が生じることから、所要の改正を行うものです。

なお、審査過程において、市民図書館の跡地活用（専門職大学の設置）について、執行部から報告があり、これに対し、各委員から意見、指摘及び要望がありました。

自治体プレミアムポイント利用イメージ

## 厚生 委員会

当委員会に付託された議案8件について、慎重審査の結果、可決すべきものと議決されました。なお、議案の主なものについては、次のとおりです。

議案第1号、令和元年度和歌山市一般会計補正予算（第3号）中、**住民窓口支援システム開発事業**382万8千円について。これは、女性活躍推進における累次の閣議決定を踏まえた関係法令の改正に伴い、印鑑登録事務において旧氏の記載が可能となるよう、システム改修を行うものです。

**老人福祉施設等整備事業**1136万4千円について。これは、老人福祉施設の非常用自家発電設備整備に対する費用の一部を補助するものです。

**介護施設防災改修等支援事業**5728万1千円について。これは、認知症高齢者グループホーム等の防災改修等に対する費用の一部を補助するものです。

議案第10号、**和歌山市感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の規定に基づく費用の負担に関する条例の一部を改正**する条例の制定について。これは、国が定める感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による入院患者の自己負担額の認定基準において、認定の基礎が所得税法規定の所得税額から地方税法規定の所得割の額に改正されたため、所要の改正を行うものです。

なお、審査過程において、行政処分を受けた介護サービス事業者からの訴訟の提起、和歌山市国民健康保険事業の現状、和歌山市動物愛護管理センターのオープン、人権問題に関する意識調査報告書の概要、くみ取り手数料の減免、太陽光発電事業の進捗について、執行部からそれぞれ報告があり、これらに対し、各委員から意見、指摘及び要望がありました。

和歌山市動物愛護管理センター

**委員会の模様をインターネットで配信しています!**
QRコードから録画中継がご覧いただけます。

# 経済文教 委員会

当委員会に付託された議案7件について、慎重審査の結果、可決すべきものと議決されました。なお、議案の主なものについては、次のとおりです。

議案第1号、令和元年度和歌山市一般会計補正予算(第3号)中、**歴史まちづくり文化財整備事業**4436万6千円について。これは、和歌浦・玉津島神社の整備費用を2か年かけ補助するものです。

**市民会館建設事業**1億1362万5千円について。これは、市民会館(仮称)市民文化交流センターの意図伝達業務及び工事監理業務を3か年するものです。

**スカイタウンつつじが丘テニスコート周辺整備事業**2503万4千円について。これは、テニスコートを核として、その周辺用地を防災機能を持たせた駐車場施設として活用するため、調査設計業務を委託するものです。

**四季の郷公園整備事業**5720万5千円について。これは、公園リニューアルに向け、体験農園の整備を行うものです。

**森林環境譲与税活用事業**1675万8千円について。これは、今年度から譲与される本税を活用し、森林所有者へ森林整備に向けた意向調査等を行うものです。

**プレミアム付商品券事業**3億3085千円について。これは、商品券発行に係る事業費を交付するものです。

**若竹学級運営委託事業**14億6208千円について。これは、令和2年度以降の若竹学級について民間委託で運営を行うものです。

議案第17号、**和歌山市民図書館条例等の一部を改正**する条例の制定について。これは、新市民図書館が今年12月に開館するに当たり、所要の改正を行うものです。

12月開館予定の新市民図書館

なお、審査過程において、和歌山城天守閣整備の方向性、扇の芝整備事業、新市民会館の利用条件に関する検討状況、中央卸売市場再整備状況などについて、執行部からそれぞれ報告があり、これらに対し、各委員から意見、指摘及び要望がありました。

# 建設企業 委員会

当委員会に付託された議案11件について、慎重審査の結果、可決すべきものと議決されました。なお、議案の主なものについては、次のとおりです。

議案第1号、令和元年度和歌山市一般会計補正予算(第3号)中、**ポンプ場運転管理事業**964万7千円について。これは、中島ポンプ場に設置している排水ポンプが老朽化により故障したため、取り替えるものです。

**民間建築物耐震改修促進事業**1420万円について。これは、道路に面した民有のブロック塀の撤去を促進するため、事業費の増額を行うものです。

**消防団業務事業**50万7千円について。これは、消防団員公務災害防止活動援助事業として、資器材を配布するものです。

議案第4号、令和元年度和歌山市駐車場管理事業特別会計補正予算(第1号)中、**駐車場整備事業**6822万円及び令和2年度までの期間、限度額を9億8098万3千円とする債務負担行為の補正について。これは、(仮称)市営北駐車場の整備を行うものです。

議案第21号、**和歌山市企業局会計年度任用職員の給与の種類及び基準を定める条例の制定**について。これは、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律により、会計年度任用職員制度が創設されたことに伴い、企業局の会計年度任用職員の給与の種類及び基準について必要な事項を定めるため制定するものです。

議案第25号、**町の新設**について。これは、和歌山市和歌山大学前駅周辺土地区画整理事業の換地処分に合わせ、字の区域、名称を変更するため、地方自治法第260条第1項の規定に基づき議会の議決を得るものです。

(仮称)市営北駐車場外観イメージ

なお、審査過程において、個人情報の流出、(仮称)和歌山城前広場の整備に係る進捗状況について、執行部からそれぞれ報告があり、これらに対し、各委員から意見、指摘及び要望がありました。

## 支所・連絡所で議会中継をご覧いただけます！

令和元年9月定例市議会より、お近くの支所・連絡所に設置しているテレビを通じて議会中継をご覧いただけるようになりました。

議案の上程、各議員による一般質問、常任委員会審査、議案の採決など、市議会の模様を全て生中継でご覧いただけます。

市議会の開催は、2月、6月、9月、12月の年4回です。ぜひ、お立ち寄りください。

※議会日程に関することは、議会事務局議事調査課☎435-1120までお問い合わせください。

## わかやま市議会だよりが審査員特別賞を受賞！

7月30日にいわき市で開催された中核市議会議長会第14回議会報コンクールにおいて、わかやま市議会だより9月定例会号（平成30年11月発行）が58市の中から『審査員特別賞』に選ばれ、初受賞を果たしました。

和歌山市議会では、これまで市民モニターの皆様をはじめ、多くの方々と意見を交わし、紙面づくりに努めてきました。

これからも市民の皆様からのご意見を参考に「見やすい、読みやすい、親しみのある紙面づくり」に取り組んでいきます。

## ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会PR動画を製作しました。

市民の皆様に市議会をより知っていただくために、広報委員が議会に関するクイズをリレー方式で出題しています。全部で5問！ ぜひ、チャレンジしてみてくださいね。

PR動画は、和歌山市議会公式フェイスブックページ又はホームページからご覧いただけます。

**http://www.facebook.com/wakayamacity.gikai/**

### 和歌山市議会広報委員会

【委員長】西風 章世
【副委員長】丹羽 直子
【委員】中村 朝人、赤松 良寛、山中 敏生、川端 康史、山野 麻衣子、坂口 多美子、薮 浩昭、古川 祐典、北野 均、佐伯 誠章

※令和元年5月27日選任

〒640-8511
和歌山市七番丁23番地
和歌山市議会広報委員会 宛
TEL：432-0022（議会事務局）
FAX：424-9276
Mail：gikaidayori@city.wakayama.lg.jp

和歌山市議会ホームページ 和歌山市議会 検索
http://www.city.wakayama.wakayama.jp/gikai/

発行／和歌山市議会
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地 TEL.432-0022 FAX.424-9276
編集／和歌山市議会広報委員会

地球環境保護のために、植物油インキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK